（様式1）

観光社会資本の事例

テーマ	宇野港（宇野地区）のゲートウェイ緑地

【施設の状況写真】

JR 宇野駅のすぐ南に位置し、宇野港へ向けてのゲートウェイ（玄関口）緑地となっている。駅に近い側に愛の女神像を設置し、夢・希望・やすらぎを与えている。

冬にはクリスマス期間前後に、イルミネーションが飾られ、人々の目を楽しませている。

【施設の利用写真】

この場所で、毎月開催されている「宇野港ゆめ市場」では、多くの人で賑わいを見せる。

【観光資源としての利用状況】

この宇野港第一緑地では、毎月第2日曜日に宇野港ゆめ市場」が開催され、港の定例市として市民にも定着している。行き交う船を見ながら様々なイベントに参加でき、また地域ならではの出店も多く来場者からも好評を得ている。人気の「ピチピチ鮮魚のセリ市」では毎回新鮮な海産物を求める買い物客でにぎわっている。

（様式２）

テーマ	宇野港（宇野地区）のゲートウェイ緑地

【社会資本の基礎データ】

○名称　　　宇野港第一緑地

○所在地　　玉野市築港1丁目

○事業名　　港湾環境整備事業

○事業主体　岡山県

○事業期間　H5～H14

【社会資本の役割・効果】

（役割）

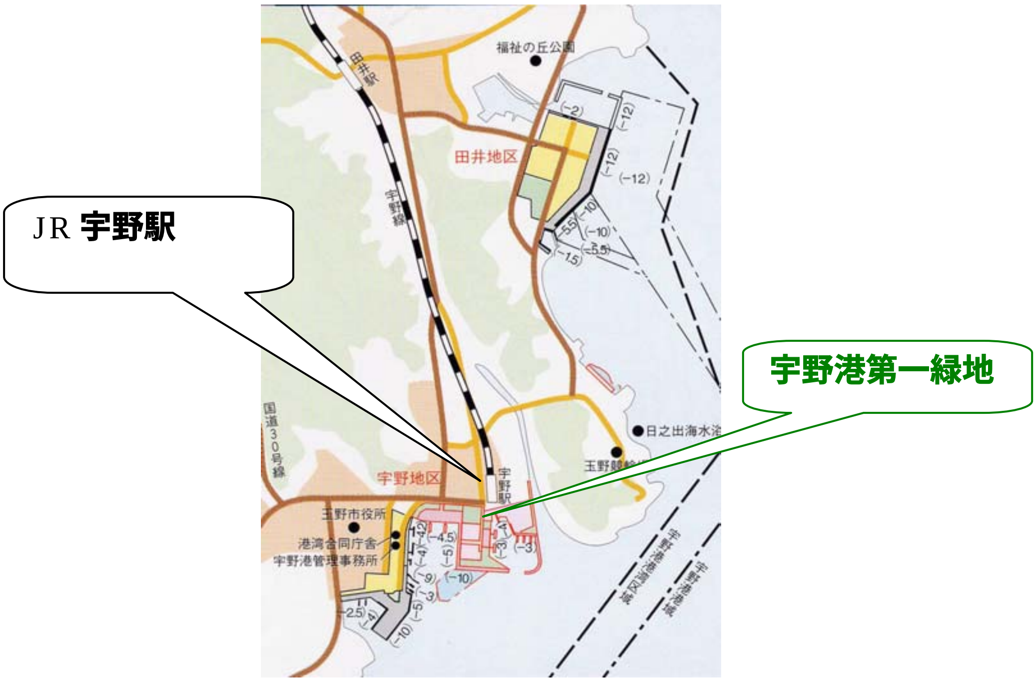
当該緑地は、JR 宇野駅に接する玄関口（ゲートウェイ緑地）として位置づけられており、周辺からわかりやすいランドマーク性をもち、多くの人々を迎え入れるプラザ機能を担う緑地である。

（効果）

平成１４年度には、フェリーターミナルが完成し、高松，直島，小豆島行きのフェリーが一日約３００便運航しており，陸海の交通の要衝としての役割を果たしている。

当該緑地は、ＪＲ 宇野駅とフェリーターミナルとの動線の間に位置し、交流の場となっており、また、第２日曜日には、「宇野港ゆめ市場」を開催し、毎回約２，０００人程度の人が集まり、賑わいを見せている。

【位置図】



【関連ホームページ】

玉 野 市 まちおこし課

http://www.city.tamano.okayama.jp/webapps/www/section/detail.jsp?id=34